平成２７年6月２８日

第八回「和田浦くじらゼミ」参加者募集要項

テーマ：「世話人　西脇茂利さんの還暦を祝して」

（１）開催日時と募集人数（一泊二日）

７月２３日（土）１３：００から２４日（日）午前中まで　４０名程度

（２）参加費：１万２千円（一泊２食＋酒代込み。）

宿泊を伴わない参加も可能です。地元の皆さんが電車利用で夕食（交流会）まで参加が出来る様に、プログラムを調整しています。費用については、ゼミ参加費、交流会費、宿泊費と、個別に設定します。**詳細は以下（９）項をご参照下さい。**

（３）テーマ：「世話人　西脇茂利さんの還暦を祝して」

一昨年のテーマは「国際捕鯨裁判」で文句無し、昨年は時節柄やはり「水族館のイルカ問題」。じゃあ今年は？　そうですね、ここ２年間ホットな話題を追いかけてきましたが、今年はその類の熱い（！）話題は無さそうですね。そうですねえ、それなら「和田浦くじらゼミ」の原点に回帰して、のんびりゆったりとやりましょうか？

実は第一回「和田浦くじらゼミ」の立ち上げ以来、このセミナーの運営に尽力されてきた西脇茂利さんが今年還暦を迎え、（社）日本鯨類研究所には引き続き勤務されるものの、今後はある程度自由のきく立場になるとの由。そこで今回は
「世話人　西脇茂利さんの還暦を祝して」と題して、西脇さんに
「捕鯨から保鯨へ」と**「水族館の底力」**の２本のお話しをしていただきます。

なお、前者の「捕鯨から保鯨へ」は海洋資源学者として南氷洋等での科学調査事業に取り組んだ経験に基づいたお話し、後者の「水族館の底力」は学生時代より多くの水族館で実習をしてきた経験に基づくお話しと聞いております。ご参加される皆さんにおかれましては、折角の機会、質疑の時間は十二分に確保する方向ですから、何なりと質問・ご意見等をぶつけていただきたいと思います。

なお、上記の２本のお話しの他に、**「フェロー諸島紀行」**（庄司義則）なる話題を１本用意させていただきます。これは庄司がこの春に今世紀初の欧州旅行をして参りまして、その旅程の中でのフェロー諸島の部分を簡単に皆さんの紹介しようというものです。

フェロー諸島はゴンドウクジラを対象とした伝統的な追い込み漁が続けられている国（デンマーク領下の自治政府）です。皆さんのお力添えをいただき、愉快なセミナーにしたいと思います。ご参加の程、よろしくお願いします。

（４）申込先：メール又はファックスで申し込み

（ア）申込書フォーム：別添。（ネット上に掲載した募集要項から、メール送信、又はフォームを印刷してファックス送信してください）

（イ）メールでの申し込み方法：別添の申込書フォームに必要事項を入力の上、メールアドレス **wada.nature@gmail.com**（ネイチャースクールわくわくWADA）宛送信して下さい。（このアドレスにメールで申込用紙を請求可。）

（ウ）ファックスでの申し込み方法：別添の申込書フォームに必要事項を記入の上、ﾌｧｯｸｽ番号　０４７０－４７－５５６０までファックスでお送り下さい。

（エ）電話でのお問い合わせ先：ネイチャースクールわくわくＷＡＤＡ（担当：平川）
こちらより申し込み用紙をファックスでお送りすることが出来ます。
電話番号は０８０－２５５８－０２３８、受付時間帯は　８：３０－１７：００です。

（オ）申し込み期限：７月１５日（金）

（５）集合時刻 / 場所

集合時刻：７月２３日（土）１２：５０（１２：３０受付開始・１３：００開講）
集合場所：南房総市和田地域センター　３階（ホールを使用します。）
＊住所は「南房総市和田町仁我浦 206 番地」、℡番号０４７０－４７－３１１１です。
＊和田地域センターの駐車スペースは、集合場所付近にあります。

（６）宿泊先（基本的に和田浦駅又は和田港の近くの民宿４施設）

＊「民宿長吉」、「四季の宿じんざ」、「花の宿安田」、「醤油屋」に分宿していただきます。
参加者の部屋割りについては、NPO 法人ネイチャースクールわくわくＷＡＤＡが、皆様が申し込み用紙の「宿泊に関する要望欄」に記入された要望を参考に調整します。
申し込み用紙の「宿泊に関する要望」欄にご要望等をご記入下さい。但し、「男女別の相部屋」が基本です。ご要望に沿えない場合も想定されますので、予めご了承下さい。
＊各参加者の宿泊先、部屋割りについては、受付の際に個別に説明します。

（７）具体的なスケジュール

（ア）第一部：７月２３日（土）１３：００から１６：００まで

１２：３０	受付開始	
１２：５０	集合時刻	
１３：００－１３：１０	開講挨拶（庄司義則）	
１３：１０－１３：５０	「捕鯨から保鯨へ」	講師：西脇茂利
１３：５０－１４：０５	質疑応答	
１４：０５－１４：２０	休憩	
１４：２０―１５：００	「水族館の底力」	講師：西脇茂利
１５：００―１５：１５	質疑応答	
１５：１５―１５：４５	「フェロー諸島紀行」	講師：庄司義則
１５：４５－１６：００	質疑応答・全体を通しての討議	

（以上で第一部は終了。その後、各自宿泊施設にチェックインしていただきます。）

（イ）和田浦への公共交通機関について

（電車）JR 館山駅発（安房鴨川行き）１２：１０発　　和田浦１２：３４着

JR 安房鴨川駅発（千葉行き）１２：２０発　　和田浦１２：３５着

（東京からの便)JR の特急列車の便もありますが､高速バスが館山行きは１時間に２本、鴨川行きは１時間に１本運行されており、便利です。

（ウ）第二部：懇親会の部

１８：００―２１：００　南房総市和田地域センター　１階庭にて BBQ 交流会

（石垣島在住の写真家西野嘉憲さんによる写真ショー実施予定）

２１：００－　　二次会（会場については調整中）

（エ）第三部：７月２４日（日）　正午までに終了

鯨の解体の有無や天候次第であり、流動的ですが、メニューとしては以下を想定しています。最終的には BBQ 交流会にて、２４日（日）午前の予定を連絡します。

なお、詳細は以下の通りです。

＊鯨の解体がある場合は、西脇さんの案内による解体作業見学を実施します。

＊解体が無い場合は、セミナー会場である南房総市役所和田地域センター３階に集合し、２３日午後と同じ形式のセミナー（２日目）を実施します。なお提供する話題としては、「ツチクジラの謎」「日本の漁業は乱獲によって終焉」（以上西脇）と「房州捕鯨の歴史と現状」（庄司）を準備しておきます。２３日夕刻に集合時刻を連絡します。

＊正午までには閉会・解散とします。

（８）７月２３日（土）の電車の時刻について

日帰り参加も可能です。晩の交流会にも是非ご参加下さい！（解体場に会場を設定）

クジラは勿論、房州の海と山の幸を用意します。

なお、和田浦駅発の最終の電車は以下の通りです。

館山方面最終電車　　２１：３１（千葉行）

安房鴨川方面最終電車　２１：４３（安房鴨川行）

（９）参加費に関する諸規定

全日程参加費	１２,０００円
(明細)	
＊ゼミ参加費（保険料５００円を含む）	２，０００円
＊一泊朝食付宿泊費	５，０００円
＊交流会（夕食）費（酒代込み）	５，０００円

（１０）セミナーの実施主体

このセミナーは NPO 法人ネイチャースクールわくわくＷＡＤＡの主催で行っています。

（ファックスでの申し込み先番号）：０４７０－４７－５５６０
（メールでの申し込み先アドレス）：wada.nature@gmail.com

申し込み日　　年　　月　　日

第七回和田浦くじらゼミ参加申込書

（※参加される方全員についてご記入ください。）

１．氏名と生年月日：

２．住所：〒

３．電話番号：

４．７／２３の宿泊について　　※該当するものを〇又は（　）で囲んで下さい。

宿泊する　　日帰り参加

５．（「宿泊する」に〇の方）、部屋割り等につき、要望事項を記入してください。
（例：ＡさんとＢさんとＣさんで一部屋をお願いしたい。）

６．参加する行事　　※参加・不参加について、該当するものを〇　又は（　）で囲む

（月日）	（項目）	（時間帯）	（場所）	（参加・不参加）
（ア）7/23(土)	セミナー	13:00-16:00	南房総市和田地域センター	（　参加　・　不参加　）
（イ）7/23(土)	BBQ 交流会	18:00-21:00	和田浦鯨体処理場	（　参加　・　不参加　）
（ウ）7/23(土)	交流会二次会	21:00―	未定	（　参加　・　不参加　）

７．交通手段

（ア）自家用車　　（イ）バス・電車等公共交通機関　　（ウ）その他
（具体的に　　）

・宿泊される方には、別途詳細をご連絡いたします。

＊集合場所の住所は「南房総市和田町仁我浦 206 番地」、℡番号０４７０－４７－３１１１です。
カーナビご利用の方はこの住所又は℡番号を入力して下さい。

・ご不明な点がありましたら、Tel０８０－２５５８－０２３８・ネイチャースクールわくわくＷＡＤＡ（担当：平川）までお問合せください。

以上